

令和4年度 60回生 授業概要(シラバス)

科目名	母性看護学概論	分野/教育内容	専門分野/母性看護学
開講年次・時期	1年後期 令和4年12月	単位数/時間	1単位/30時間のうち 24時間(12コマ)千葉 (4時間(2コマ)古舘先生) (2時間(1コマ)佐々木先生)
担当講師名	千葉勝子	所属・役職	専任教員
		資格・免許	看護師・助産師 アドバンス助産師
授業の概要	母性の概念および特徴について学び、母性看護の機能と役割を理解する		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 母性の概念や特徴について理解し、社会的な問題や倫理的な課題について理解する 母性看護の対象者への理解を深め、看護の視点を学ぶ 母性看護におけるチーム医療について学ぶ 女性のライフサイクル各期の健康に影響を及ぼす因子について学び、健全な母性への準備、健全な家庭づくり、心身の変化への適応を促す援助内容と方法を理解し、保健指導の実践を学ぶ 母子保健の動向・施策・法について理解し、母性保健の現状と課題について学ぶ 		
事前学習内容	解剖学を復習しておく		
成績評価の方法	終講試験による評価 70点 グループワーク・レポート 30点 (各10点) 終講試験と合わせて 100点		
使用テキスト	<ol style="list-style-type: none"> ナーシング・グラフィカ母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護 ナーシング・グラフィカ母性看護学② 母性看護の実践 ナーシング・グラフィカ母性看護学③ 母性看護技術 		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	I 母性看護の基盤となる概念 <ol style="list-style-type: none"> 母性看護の中心概念 母性看護実践を支える概念 		講義
第2回	II リプロダクティブヘルスに関する概念 <ol style="list-style-type: none"> リプロダクティブヘルス/ライツ セクシュアリティとジェンダー 性の多様性 		講義

令和4年度 60回生 授業概要(シラバス)

第3回	Ⅲリプロダクティブヘルス／ライツに関する動向	講義
第4回	Ⅳリプロダクティブヘルス／ライツに関するにおける倫理問題	講義 ・ GW
第5回	リプロダクティブヘルス／ライツに関するにおける倫理問題	GW ・ 発表
第6回	Ⅴリプロダクティブヘルス／ライツに関する法や施策と支援	講義
第7回	Ⅵ生殖に関する生理	講義
第8回	Ⅶ生殖における健康問題と看護・不妊症	講義
第9回	Ⅷ加齢とホルモンの変化・ライフサイクルにおける・保健指導	講義 GW
第10回	ライフサイクルにおける保健指導	GW
第11回	ライフサイクルにおける保健指導	GW 発表
第12回	まとめ	講義

令和4年度 60回生 授業概要(シラバス)

科目名	母性看護学概論	分野/教育内容	専門分野/母性看護学	
開講年次・時期	令和4年後期	単位数/時間	1 単位/30 時間のうち 4 時間（2 コマ）古舘先生 2 時間（1 コマ）佐々木先生 24 時間（12 コマ）千葉	
講師	担当講師	所属・役職		資格・免許
	古舘慶子	岩手県立久慈病院 主任助産師兼看護師		看護師 助産師
授業の概要	地域での母子保健活動の実際について、岩手県立久慈病院助産師の地域での活動から、助産師の役割について学ぶ。 （思春期教育・マタニティサイクルにおける健康教育）			
到達目標	1. 思春期教育の実際を理解する 2. マタニティサイクルにおける健康教育の実際を理解する			
成績評価の方法	1. 出席状況 2. 授業態度 3. レポート評価			
使用テキスト	1) ナーシング・グラフィカ母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護 2) ナーシング・グラフィカ母性看護学② 母性看護の実践 3) ナーシング・グラフィカ母性看護学③ 母性看護技術			
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態	
第1回	①思春期における健康問題 ②思春期教育の実際 ③思春期教育の現状と今後の課題		講義	
第2回	①マタニティサイクルにおける健康教育の現状と課題 ②マタニティサイクルにおける健康教育の実際		講義	
履修上の留意点	1. 母性保健の動向・母子保健施策について復習しておくこと 2. 思春期・マタニティサイクルについて復習しておくこと 3. 教科書の本授業に関連する内容に必ず目をとおしてから授業を受ける			

令和4年度 60回生 授業概要(シラバス)

科目名	母性看護学概論	分野/教育内容	専門分野/母性看護学	
開講年次・時期	令和4年度後期	単位数/時間	1 単位/30 時間のうち <u>2 時間 (1 コマ) 佐々木先生)</u> 4 時間 (2 コマ) 古舘先生 24 時間 (12 コマ) 千葉	
講師	担当講師	所属・役職		資格・免許
	佐々木美智穂	山田町健康子ども課 子育て世代包括支援センター 助産師・上級思春期保健師相談士		看護師 助産師
授業の概要	山田町の子育て世代包括支援センターの妊娠期から子育て期までの助産師・保健師の活動をとおして切れ目ない支援の実際を学ぶ。			
到達目標	1. 地域での母子保健活動の実際について、理解できる。 2. 地域における母子保健活動の問題と課題を理解できる。			
成績評価の方法	1. 出席状況 2. 授業態度 3. レポート評価			
使用テキスト	1) ナーシング・グラフィカ母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護 2) ナーシング・グラフィカ母性看護学② 母性看護の実際 3) ナーシング・グラフィカ母性看護学③ 母性看護技術			
授業回数	授業概要(主な学習内容)			授業形態
第1回	地域における母子保健活動の実際 ・子育て世代包括支援センターについて ・妊婦への支援 ・新生児への支援 ・産後ケア ・子育て支援 ・助産師相談（思春期・更年期・不妊等）			講義
履修上の留意点	1. 母性保健の動向・母子保健施策について復習しておくこと 2. 思春期・マタニティサイクルについて復習しておくこと 3. 教科書の本授業に関連する内容に必ず目をとおしてから授業を受ける			